

## 1、輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 社長及び役員は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを認識し、全社員に輸送の安全が最も重要であるとの認識を徹底させることをはじめとし、社内に於いて輸送の安全の確保について主導的な役割を果たします。  
又、現場に於ける安全に関する全ての声に真摯に耳を傾け現場の状況を十分に踏まえ社会的責任を果たします。
- (2) 輸送の安全に関する計画の策定 (Plan) 実行 (Do) 点検 (Check) 改善 (Act) のPDCAサイクルを確実に実施し、安全対策を不断に見直し、全社員が一丸となって業務を遂行する事により、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。  
また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。

## 2、輸送の安全に関する目標及びその達成状況

### (1) 平成 26 年度目標の達成状況

#### ①有責事故件数前年比50%削減

有責事故件数前年比50%削減として目標を設定し、事故防止対策を全社員にて取り組みました。平成25年度有責事故件数5件。平成26年度も、5件の有責事故が発生し、±0%になり、目標の50%削減は達成できませんでした。疾病による重大事故報告、並びに負傷者数の発生もあり残念な結果になりました。運行管理、整備管理部署による事故傾向に対応した諸施策の実施及び提案、全乗務員を対象にした事故防止研修等を今年度も引き続き実施します。  
事故の徹底究明を行い、有責事故の撲滅・目標達成に更なる努力を重ねてまいります。

#### ②健康起因による事故ゼロ

全社員に於いて健康起因による事故ゼロを目標として設定いたしました。  
1件の健康起因の重大事故報告が発生し、1名の乗務員が長期入院とリハビリを行う事となり大変ショックを受けております。更なる健康管理を行い、運行管理者の対面点呼等により乗務員、全社員の心身チェックの徹底を図り、健康起因事故撲滅に努めます。

### (2) 平成 27 年度の目標

#### ①有責事故件数前年比50%削減

#### ②重大事故件数ゼロ

#### ③健康起因による事故ゼロ (本年度12月施行 ストレスチェック制度の導入)

全社員が更なる安全意識の向上に努め、より一層お客様に安心して再耕庵タクシーを御利用いただく為、上記を平成27年度の目標とし、『安全安心運行』を徹底致します。  
又、現状に満足することなく更なる安全を目指し、終わりの無い命題にむかい日々安全運転の提供に努めてまいります。

## 3、自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

自動車事故報告規則第2条に規定する事故にあつては、昨年度はゼロであった。  
第2条第9項に該当する健康起因による事故が1件発生し、乗務員が入院、リハビリを行うという事案が発生しました。(損害が出るような事故ではなく、空車運転中に脳梗塞発症。運転ができなくなり、救急搬送する「現在は退職し、リハビリを続けている」事案。)平成26年5月18日発生。